

岡山県における避難者 支援の状況について

 岡山県東日本大震災支援対策室

平成26年9月13日 岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館「きらめきプラザ」

東日本大震災 被災地への支援

人的支援1

1. 岡山県消防防災ヘリ「きび」の派遣



・山形空港等を拠点に人命救助、救急搬送、搜索活動、人員搬送等を実施

2. 緊急消防援助隊の派遣



・宮城県総合運動公園を拠点に、消火活動、搜索・救助活動、患者搬送活動及び障害物除去活動等を実施

東日本大震災 被災地への支援

人的支援2

3. 岡山県警察災害派遣部隊の派遣



・地震発生直後から広域緊急援助隊をはじめ、様々な部隊を派遣し、行方不明者捜索及び防犯活動等を実施

4. DMATの派遣

5. 職員支援隊の派遣



・避難所の運営支援、被災者への本県での受入情報提供等を実施

東日本大震災 被災地への支援

人的支援3

6. 環境モニタリングチームの派遣



・福島県内における環境放射線量の測定及びサンプルの収集(大気、水、土壌等)を実施

7. 保健師の派遣



・被災住民の健康相談・健康チェックを行うとともに、避難所の衛生対策等を実施

東日本大震災 被災地への支援

人的支援4

8. 医療救護班の派遣



・長引く避難生活で心身の健康を損ないがちな被災住民に対し、医療面での支援を実施

9. 心のケアチームの派遣



・精神的ショックや長引く避難生活によるストレス等から心身の健康を損ないがちな被災地の方々に対し、診察・相談活動を実施

東日本大震災 被災地への支援

人的支援5

10. 介護職員等の派遣



・岡山県老人保健施設協会と連携し、東日本大震災により要介護高齢者等を受け入れている被災地の施設に対し介護職員等を派遣

11. 漁港関係職員の派遣



・漁港関係施設の復旧業務を行うため、福島県へ派遣

東日本大震災 被災地への支援

人的支援6

12. 建築職員の派遣



- ・仮設住宅建設の工事監理等のため、福島県に職員を派遣

13. B級ご当地グルメ炊き出し支援隊の派遣



- ・ご当地グルメ炊き出し支援隊として、ひるぜん焼きそば好いとん会及び美咲町たまごがけ5班を派遣

東日本大震災 被災地への支援

人的支援7

14. 健康管理調査事務支援職員の派遣

- ・福島県が行う県民健康管理調査を支援するため、9月1日より事務職員等を派遣

15. 農業土木職員の派遣



- ・農地・農業施設の復旧業務に従事

東日本大震災 被災地への支援

人的支援8

16. 土木職員の派遣

- ・被災県有建築物の土木工事に関する業務に従事

17. 機械職員の派遣

- ・災害復興公営住宅の整備等に関する業務に従事

18. 職員の長期派遣

被災自治体への支援を行うため、職員を長期(1年間)派遣

- ・平成24年度 宮城県5名、福島県6名
- ・平成25年度 宮城県5名、福島県4名
- ・平成26年度 宮城県4名、福島県5名

これまでの人的派遣	短期派遣	累計2,492名
	長期派遣	累計 29名

東日本大震災 被災地への支援

物的支援

1. 物資の輸送

被災県へ毛布、飲料水、医薬品など平成23年12月8日までに 516トン(*)の物資を輸送(*トラック換算)



2. 公用車の無償貸与

福島県への職員派遣にあわせ電気自動車6台を無償貸与、宮城県南三陸町に5台の公用車を無償貸与

3. その他

県民・企業の皆様からの物資、義援金などを受付

【平成24年2月10日現在の義援金:約33億円】

復興支援ボランティアの募集及び派遣

【平成23年5月9日～8月26日まで 8回 計213名バス11台】

岡山県内の避難者の状況

避難者数

1. 避難者数(復興庁調査 平成26年8月29日公表)

岡山県内の避難者数 1,137名

(西日本では、愛知県に次ぐ人数)

うち、福島県からの避難者 332名

岩手県からの避難者 6名

宮城県からの避難者 69名

関東、その他 730名

2. 避難世帯数(避難者システム登録者及び県把握世帯)

389世帯(平成26年8月末時点)

うち福島県からの避難者世帯 108世帯

東日本大震災 被災者への支援

被災者の受け入れ

1 被災者支援のための総合窓口等の設置

被災者受入支援総合窓口を東日本大震災支援対策室に設置するとともに、各種支援策の問い合わせ先等を取りまとめたポータルサイトを立ち上げた。

2 5,000人規模の受入体制を準備(終了)

- ・公営住宅、雇用促進住宅、県職員等住宅 約1,300戸
- ・民間賃貸住宅 (社)岡山県宅地建物取引業協会及び(社)岡山県不動産協会の協力を得て、仲介手数料を無料にするなどの負担軽減措置を実施

東日本大震災 被災者への支援

住宅支援

1. 県の住宅支援

(1) 住宅支援相談窓口の開設(終了)

相談窓口の設置、専用電話の開設

(2) 県営住宅への一時入居について(一部継続)

提供戸数・入居期間: 100戸、6ヶ月(延長可能)

家賃等: 家賃全額免除、敷金・連帯保証人不要



東日本大震災 被災者への支援

生活支援

2. 生活支援

- (1) 日常生活用品の提供（平成24年3月15日受付終了）
寝具、調理用具等を支給するとともに、希望者にはテレビ、冷蔵庫等を無償貸与（継続貸与を実施）
- (2) 生活一時金（平成24年3月15日受付終了）
避難生活を送る世帯に10万円（単身世帯5万円）支給
- (3) 県内民間路線バス無料利用（終了）
岡山県バス協会と県、市町村が協力して実施。平成23年5月16日～平成24年3月31日まで、計511人に利用証を発行。
- (4) 県立文化施設入場料の無料化（継続）
岡山後楽園、県立美術館、県立博物館の入園料等の無料化
平成23年6月1日～平成27年3月31日

東日本大震災 被災者への支援

就学支援

1. 公立学校

被災した生徒児童の公立学校への受け入れ等について、弾力的に取り扱うこととした。

(1) 入学選抜手数料及び入学金の免除

(2) 県立学校での教科書代や諸経費等を全額補助



2. 私立学校

私立学校でも被災した生徒等を受け入れ、授業料等の保護者負担分を免除する方針の学校が出てきており、そうした私立の幼稚園、小学校、中学校、高等学校等に対し、減免分の全額を補助することとした。

東日本大震災 被災者への支援

交流会

○避難者交流会の実施

岡山県に避難されている方が、お互いの悩みや現状を話し合い、友人づくりなどを行ってもらうための交流会。

第1回	平成23年11月20日	参加者約150名(子ども約60名)
第2回	平成24年 2月25日	参加者約120名(子ども約70名)
第3回	平成24年 6月 3日	参加者約170名(子ども約90名)
第4回	平成24年11月11日	参加者約120名(子ども約60名)
第5回	平成25年 6月30日	参加者約140名(子ども約70名)
第6回	平成25年12月 1日	参加者約 50名(子ども約20名)
第7回	平成26年 6月22日	参加者約 40名(子ども約20名)

東日本大震災 被災者への支援

情報提供

○避難者世帯への情報提供

避難者世帯へ、岡山県からのお知らせ、避難元県からの情報提供、民間支援団体からの支援情報、企業等からのイベントへの招待案内などを取りまとめ、月に1回程度、郵送で情報提供を行っている。

東日本大震災 被災者への支援

その他

○福島県の子どもたち元気回復事業

原発事故の影響で避難している子どもたちや屋外活動を自粛せざるを得ない子どもたちに、自然とふれあいながらゆったりとした時間をすごしていただくために、県教育関係施設の利用料を免除している。

対象施設：岡山県青少年教育センター閑谷学校
岡山県渋川青年の家

免除対象：施設宿泊費、食事代

○県関係イベントなどへの招待

- ・県民文化祭メインフェスティバルなど、文化イベント
- ・県内プロスポーツチーム「岡山県デー」の試合観戦
- ・プロ野球オープン戦 他多数

ご静聴ありがとうございました。